

「第2期 諫早市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）」に対するパブリックコメントの募集結果について

1. 募集期間 令和2年1月22日（水）から令和2年2月10日（月）まで（20日間）
2. 募集方法 窓口提出、郵送、ファクシミリ、電子メール、市ホームページ下部のお問い合わせフォームからのメール投稿
3. 閲覧方法 市ホームページ掲載
本庁6階地方創生室（窓口）
各支所地域総務課（窓口）
4. 意見の件数 5件（5名）
5. 意見の反映状況

区分	対応内容	件数
A	・第2期（案）に反映させるもの	1
B	・第2期（案）にすでに盛り込まれているもの ・第2期（案）の考え方や姿勢に合致し、今後、作成・遂行の中で反映していくもの	4
C	・今後検討していくもの	0
D	・反映が困難なもの	0
E	・その他	0
計		5

6. 提出された意見の要旨及び考え方

番号	町名	年齢	性別	意見要旨	区分	考え方
1	—	30代	男	野球場、サッカー場、ソフトボール場など市内のスポーツ施設が充実してきており、地元選手の育成にもつながる非常に良い環境が整っていると思う。この環境を活かしてスポーツで市外から人を集めて市が盛り上がってほしいと思う。	B	スポーツによる交流人口の拡大につきましては、基本目標2のウの①「スポーツツーリズムによる交流人口の増加促進」において、スポーツ資源を最大限に活用して「スポーツツーリズム」を推進し、各種大会の誘致などを図っていくこととしております。（該当ページ：13ページ）
2	—	—	男	栄町商店街の再開発で良い施設ができた。市や商店街の人たちが協力して、人が集まる企画を展開し、まちに賑わいが出てくることを望む。	B	栄町東西街区再開発につきましては、基本目標4のイの①「中心市街地の活性化（賑わうまちづくり）」において、再開発事業で整備された商業施設を拠点とし、新たな賑わい創出のための仕組みづくりを行うことにより、中心市街地の活性化を図っていきます。（27ページ）

番号	町名	年齢	性別	意見要旨	区分	考え方
3	—	60代	男	<p>国の第2期総合戦略には、基本目標2は地域とつながる人や企業を増やしていくことを目指し、「地方とのつながりを築く」という観点が追加された。また、基本目標1と4は魅力的なしごとを創出したり、その地域に訪れ住み続けたいと思えるような地域をつくるため、「ひとが集う、魅力を育む」という観点が追加されている。市の案では基本目標は現計画どおりとなっているが、国の基本目標を考慮して見直しを行ってはどうか。</p>	A	<p>本市の第2期総合戦略（案）については、多様な視点を持ったひとの活用、大学等との連携などにより多様なつながりを築くこと、地域への誇り・愛着を高める地域づくりなど国の第2期総合戦略に追加された観点を盛り込んでおりますが、基本目標の名称についても、国の計画に準じて、以下のとおり見直します。</p> <p>基本目標2 旧「新しいひとの流れをつくる」 ↓ 新「多様なつながりを築き、新しいひとの流れをつくる」</p> <p>基本目標4 旧「時代に合ったまちをつくる」 ↓ 新「ひとが集い、安心して暮らせる魅力的なまちをつくる」</p> <p>（参考）国の第2期総合戦略 ・基本目標2 地方とのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる</p> <p>・基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことのできる魅力的な地域をつくる</p>
4	—	60代	女	<p>計画内容は良いと思う。 意見として若者がもっと楽しめるまちになれば愛着がわいて地元に残りたいと思うのではないか。 例えば、本明川は最近河川敷が歩きやすくなってとてもいいが、バーベキューやパラソルを並べるなど憩いの場としての工夫をすることでもっと人が集まるのではないか。</p>	B	<p>地域への愛着につきましては、基本目標の4の力の①「地域に対する誇りや愛着を高めるための地域づくり活動の促進」において、市民が本市に住み続けたいと思う地域づくりのための市民の自主的な活動支援や、まちづくりに取り組む「地域運営組織」の体制づくりを支援するとともに、体験学習を通して子どもたちの郷土愛を育む取組を行ってまいります。（32ページ） また、若い世代にとって魅力的なまちにしていくため、子育て環境、教育、福祉、商業など総合的なサービスの充実や生活利便性の向上のほか、企業誘致等による雇用環境等の充実、土地利用の促進による定住化を総合的かつ効率的に推進するとともに、必要に応じて計画の改訂を行いながら本市に住み続けたいと言っていただけよう政策を実行してまいります。</p>
5	—	60代	男	<p>諫早市は近隣市町と比べると商業施設が寂しいように感じる。 栄町に新しいビルができたが、一番目立つ所が空いてるので非常にもったいないと思うし、西部にできたイオンタウンは日用品がメインなので賑わいの点でどうかと思う。 やはり人口減少を食い止めるには若者が残りたいと思うワクワクするまちが必要である。映画館も入っているようなもっとワクワクする商業施設が必要なのではないか。</p>	B	<p>商業施設につきましては、今後も中心市街地の活性化を推進してまいります。また、地域高規格道路「島原道路」により商業圏域の拡大が見込まれる東部地域についても、大型商業施設の建設計画があり、地域経済の活性化が大いに期待されるため、本市としても支援してまいります。</p>